



ぼろぼろな駝鳥

高村光太郎

何が面白くて駝鳥を飼ひのだ。

動物園の四坪半のぬかるみの中では、

脚が大股過ぎるぢやないか。

顎があんまり長過ぎるぢやないか。

雪の降る国にこれでは

羽がぼろぼろ過ぎるぢやないか。

腹がへるから堅パンも食ふだらうが、

駝鳥の眼は遠くばかりみてゐるぢやないか。

身も世もない様に燃えてゐるぢやないか。

瑠璃色の風が今にも吹いて来るのを

待ちかまへてゐるぢやないか。

あの小さな素朴な頭が

無辺天の夢で逆まいてゐるぢやないか。

これはもう駝鳥ぢやないぢやないか。

人間よ、

もう止せ、こんな事は。



新型コロナウイルス感染拡大！大阪府に、医療非常事態宣言が発出されました。

コロナウイルスに負けない「強い心」を持とう！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の第6波が、おさまる気配がまだ見えません。医療非常事態宣言が発出された大阪府では、コロナ以外でも病院での治療が受けられない状態が始まっています。「感染防止生活」が続き、不安な気持ちやストレスを感じている人も多いかと思いますが、こんな中だからこそお互いに支え合って、この厳しい時を乗り越えられる友だち、クラスでありたいものですね。

ところが最近、気になる話を耳にします。マスクや黙食などの感染防止のルールを守らない人。違反物や服装など学校生活のルールを破る人、許せないことに、感染した人や濃厚接触者を傷つける行動をする人までいるということです。あなたはどう思いますか？あなたのまわりではどうでしょうか。

その人が本当に強いのか、優しいのかは、こういう状況の時にはっきりとわかります。その人の心の弱さが表れるからです。「自分さえよければ」、「これくらいなら」という気持ちに負けてする行動が、とても不安な気持ちでいるまわりの人たちの気持ちを、傷つけていることに気づいてほしいと思います。こんな時だからこそ、自分だけでなくまわりの人々の気持ちを考え、何をすべきか考える「強い心」、差別や偏見に負けずに、つらい思いでいる人の気持ちを支える「強い心」を大切にしましょう。

みんなで頑張る「強い心」を持って、「コロナに負けない中宮中生」になろう！

中宮中PTAから、みんなに学習用タブレットを守るプレゼントをいただきました！

2月5日(土)のPTA運営委員会で、学習に使っているタブレットの液晶画面を保護するフィルムを、寄贈していただけることになりました。

落下や圧迫が原因でタブレット液晶画面の破損が連続して起きており、修理や交換に時間がかかるため、学習に支障が生じていることを知ったPTA本部の皆さんが、少しでも破損が防げるようにと、一人一枚の保護フィルム寄贈を提案してくださったのです。現在、品不足のため到着は少し先になるとのことですが、学校に届き次第、一人一枚のシートを配る予定です。これで、これまで以上に学習に集中してとりくめます。本当にありがとうございました。大切にに使わせていただきます。



枚方市中学校美術展 開催中
期間：2月14日(月)16時まで
会場：枚方市立総合文化芸術センター

枚方市立の19中学校が、美術の時間の生徒制作作品の中から力作を持ち寄り、発表する中学校美術展が今年も開催されています。中宮中からもたくさんの作品を展示していますので、ぜひ足を運んでください。



写真は、中宮中の展示で

第39回市内公立中学校 生徒美術展



招提北中学校生徒作

会場：枚方市総合文化芸術センター

ひらしん美術ギャラリー

期間：令和4年2月9日（水）～14日（月）

時間：10：00～18：00

ただし、14日（月）は16：00まで

主催：枚方市教育委員会



◎京阪電車「枚方市」駅から徒歩約5分